

(特非) ジョイライフさやま

環境保全の大切さを伝える自然体験・地域交流の創出

活動地域  埼玉県



台風被害による流木瓦礫倒木の撤去廃棄処理状況

課題

2019年の台風19号や大雨で入間川が氾濫したことで、河川敷整備地が土砂、瓦礫、流木で荒廃してしまい、その撤去並びに整備作業は会員だけでは厳しい状況となった。

目標

緑と花に囲まれた憩いと癒しの場となるような水辺空間とすべく、定期的持続的な整備活動を実施する。



今後の
展望

新型コロナウイルス感染予防対策を行い、水辺空間整備と環境体験学習を諸団体とともに開催したいと考えている。体験学習に家族連れで参加する方を巻き込み、ごみ収集の協力を頂きながら、ごみのない環境の持続を目指していく。

LOVE BLUE助成

2年目

実践

活動内容と成果

新型コロナウイルス感染拡大により、環境保全の大切さを伝える自然体験は自粛せざるを得ず、子どもたち対象の環境学習を行うことはできなかった。だが、昨年協働した団体・業者・ボランティアの協力により、ソーシャルディスタンスが保てる水辺空間については、山積みとなった流木瓦礫を撤去することができ、大きな成果を感じている。不法投棄の家電ごみは860kgにも及び、そのごみの処分については行政の処分対象に入らず苦勞させられた。次年度に向けた構想は、諸団体との出会いもあり計画の話し合いも行われ、水辺整備の成果に反映されると感じている。



流木瓦礫倒木の機械処理状況

水辺周辺整備進捗状況 **3.3 t**

環境学習参加者数 **10人**

今年度計画の達成度 **70%**

目標達成度 **40%**

苦勞した点と工夫した点

■苦勞した点

台風による流木瓦礫で荒廃し途方に暮れる中、昨年協働した諸団体、ボランティアに声掛けしたが、人集めに苦勞した。

■工夫した点

整備の傍ら、河川を利用する団体と協働の企画を話し合い、次年度の活動に参加してもらうことを相談することができた。

〒350-1308
埼玉県狭山市中央1-43-11
電話：04-2958-3338
E-mail：kubotakk@trust.ocn.ne.jp
HP：http://www.joylife.or.jp

